



やまなし産保メールマガジン第128号

【URL】 <https://www.yamanashis.johas.go.jp>

令和元年7月30日

発行：山梨産業保健総合支援センター

◇◇+ +◇◇

メールマガジンを受信していただきありがとうございます。

☆メールマガジンの登録（無料）は、下記によりお申込みください！

※ <https://www.yamanashis.johas.go.jp/mailmagazine>

目次

- 【1】研修会・セミナー
- 【2】産業保健トピックス
- 【3】アラカルト
- 【4】産業保健相談員の窓
- 【5】産業保健職（保健師）よもやま話
- 【6】図書・研修用機器の貸出
- 【7】新着図書のご案内
- 【8】ご相談・ご質問コーナー
- 【9】編集後記

【1】研修会・セミナー

2019年度年間研修計画はこちら

[<https://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar>]

当センターでは、皆様方の参加をお待ちしております。受講は無料です。

会場は、産保センター研修室（または会議室）で開催します。（別途開催については記載）

参加ご希望の方は、次の方法によりお申込みできますのでご利用ください。

1. 電子メール（各研修の欄に添付しているアドレスからホームページにアクセスし
Webページから送信）
2. FAX（チラシやホームページ等に掲載している申込用紙を利用し送信）

【A】一般研修（労働衛生・法律・保健指導等）

■「労働者のための血圧管理」

～事故防止・脳血管疾患の危険サインに注意！～

日時 令和元年 8月28日（水）14時～16時

講師 小林 正洋「若葉クリニック 院長」

（産業保健相談員）

[日医認定産業医単位：生涯・専門 3単位]

詳細・申込 <https://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/4139>

■「過重労働による健康障害防止対策の進め方」

日時 令和元年 9月 3日（火）14時～16時

講師 篠原 敦「山梨労働局 健康安全課 課長」

[日医認定産業医単位：生涯・更新 3単位]

詳細・申込 <https://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/4202>

■「活力ある高齢期を迎えるために」

～70歳まで元気に働くには～

日時 令和元年 9月17日（火）14時～16時

講師 小田切 陽一「山梨県立大学 教授」

（産業保健相談員）

[日医認定産業医単位：生涯・専門 3単位]

詳細・申込 <https://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/4209>

【B】衛生管理者等レベルアップ研修 210～211

■「日常生活上すぐに取り入れられる腰痛予防について」腰痛予防対策【I】＜210＞

日時 令和元年 8月30日（金）14時～16時

講師 西條 富美代「帝京科学大学医療科学部理学療法科 准教授」

[日医認定産業医単位：生涯・実地 3単位]

詳細・申込 <https://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/4141>

■「企業の安全配慮義務」＜211＞

～なぜ生活習慣病対策が必要なのか～

日時 令和元年 9月25日（水）14時～16時

講師 宮村 季浩「山梨大学医学部 教授」

（労働衛生コンサルタント・産業保健相談員）

[日医認定産業医単位：生涯・実地 3単位]

詳細・申込 <https://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/4216>

【C】事業者・労働者向けセミナー

■「発達障害者への理解と職場における合理的配慮」

～発達障害という特性～

日時 令和元年 8月20日（火）14時～16時

講師 林 史子「こころの発達総合支援センター 副主査」

[日医認定産業医単位：生涯・専門 3単位]

詳細・申込 <https://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/4135>

■「治療と仕事の両立のために」

～治療を受けながら安心して仕事ができる環境づくりのヒント～

日時 令和元年 9月 5日（木）14時～16時

講師 前澤 美代子「山梨県立大学 准教授」

（がん看護専門看護師・産業保健相談員）

[日医認定産業医単位：生涯・専門 3単位]

詳細・申込 <https://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/4131>

【D】メンタルヘルス研修

■「精神疾患への正しい理解のために」

～共に働きやすい環境への配慮とポイント～

日時 令和元年 9月12日（木）14時～16時

講師 平田 卓志「山梨大学医学部 助教」

（精神科医・産業保健相談員）

[日医認定産業医単位：生涯・実地 3単位]

詳細・申込 <https://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/4207>

【E】産業保健関係者事例検討会

■「職場のメンタルヘルス相談員研修（事例検討）」＜Ⅲ期シリーズ：4回＞

講師 菅 弘康「すげ臨床心理相談室 所長」

（臨床心理士・産業保健相談員）

[日医認定産業医単位：生涯・実地 3単位]

※原則シリーズ（４回）となりますが、個別での申し込みも可能です。

【シリーズⅡ】

☆Ⅱ－１回目

日時 令和元年 ８月 ７日（水） １４時～１６時３０分

詳細・申込 <https://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/4132>

☆Ⅱ－２回目

日時 令和元年 ９月 １１日（水） １４時～１６時３０分

詳細・申込 <https://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/4205>

実施予定日程

【シリーズⅡ】＜お申し込みは、FAXでお願いします＞

☆Ⅱ－３回目

日時 令和元年 １０月 ９日（水） １４時～１６時３０分

☆Ⅱ－４回目

日時 令和元年 １１月 １３日（水） １４時～１６時３０分

【F】産業カウンセリング研修

- 「産業カウンセリング研修（企業内担当者育成）」＜Ⅱ期シリーズ：４回＞
～ストレスチェック制度の実施に伴い、現場で使える実践的な傾聴力を高める～
講師 中村 幸枝「エヌ心理研究所 所長」
（産業カウンセラー・産業保健相談員）

[日医認定産業医単位：生涯・専門 ３単位]

※原則シリーズ（４回）となりますが、個別での申し込みも可能です。

【シリーズⅠ】

☆Ⅰ－４回目

日時 令和元年 ８月 ２３日（金） １４時～１６時３０分

詳細・申込 <https://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/4137>

【シリーズⅡ】

☆Ⅱ－１回目

日時 令和元年 ９月 ２０日（金） １４時～１６時３０分

詳細・申込 <https://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/4212>

実施予定日程

【シリーズⅡ】＜お申し込みは、FAXでお願いします＞

☆Ⅱ－２回目

日時 令和元年10月18日（水）14時～16時30分

☆Ⅱ－３回目

日時 令和元年11月15日（水）14時～16時30分

☆Ⅱ－４回目

日時 令和元年12月20日（水）14時～16時30分

【2】産業保健トピックス

◆市立甲府病院に「治療と仕事の両立支援（出張）相談窓口」を開設

市立甲府病院総合相談センター総合相談室に、治療と仕事の両立支援出張相談窓口を開設しました。毎月第3火曜日（要予約）に、山梨産業保健総合支援センターの両立支援促進員（社会保険労務士又は看護師）が面接にて相談をお受けします。

患者（労働者）のみならず、患者（労働者）を雇用している事業者等からの相談にも応じます。

【相談日】毎月第3火曜日 午後1時から午後4時（予約制）

【相談場所】市立甲府病院1階 総合相談センター内 相談室

【相談費用】無料です。

<https://www.yamanashis.johas.go.jp/4190>

◆令和元年度『見える』安全活動コンクール』（厚生労働省）

<https://www.yamanashis.johas.go.jp/4221>

◆令和元年度「全国労働衛生週間」の実施について（厚生労働省）

～今年のスローガン～

「健康づくりは 人づくり みんなでつくる 健康職場」

<https://www.yamanashis.johas.go.jp/4201>

○「令和元年度全国労働衛生週間実施要綱」

<https://www.mhlw.go.jp/content/10803000/000341168.pdf>

◆平成30年度「過労死等の労災補償状況」（厚生労働省）

<https://www.yamanashis.johas.go.jp/4195>

◆県内初！市立甲府病院と「治療と仕事の両立支援事業」に関する協定を締結

<https://www.yamanashis.johas.go.jp/4186>

◆第三次産業における労働災害防止のために（山梨労働局）

<https://www.yamanashis.johas.go.jp/4185>

◆山梨労働局管内における労働災害の発生状況（山梨労働局）

○平成31・30年1～6月死傷災害比較表

<https://www.yamanashis.johas.go.jp/4184>

○山梨労働局管内における労働災害発生状況

https://jsite.mhlw.go.jp/yamanashi-roudoukyoku/jirei_toukei/saigaitoukei_jirei/toukei/5-1.html

○山梨労働局管内における死亡災害発生状況

https://jsite.mhlw.go.jp/yamanashi-roudoukyoku/jirei_toukei/saigaitoukei_jirei/5-2.html

◆「治療と仕事の両立支援」特集（医療情報サイト「メディカルノート」）

当機構における「治療と仕事の両立支援」の取組について、医療情報サイト「メディカルノート」に特集ページが掲載されました。

<https://www.yamanashis.johas.go.jp/4177>

○「治療と仕事の両立支援」特集ページはこちら

<https://medicalnote.jp/features/johas>

◆令和元年度産業保健関係助成金のお知らせ（労働者健康安全機構）

令和元年度からは、新たに「治療と仕事の両立支援助成金（環境整備コース）」と「治療と仕事の両立支援助成金（制度活用コース）」を加えることとなりました。職場における労働者の健康管理等のために、ぜひご活用ください。

【助成金の種類】

・治療と仕事の両立支援助成金（環境整備コース）

<https://www.johas.go.jp/sangyuhoken/tabid/1382/Default.aspx>

・治療と仕事の両立支援助成金（制度活用コース）

<https://www.johas.go.jp/sangyuhoken/tabid/1385/Default.aspx>

・「ストレスチェック」実施促進のための助成金

<https://www.johas.go.jp/sangyuhoken/tabid/1390/Default.aspx>

・職場環境改善計画助成金（事業場コース（旧Aコース））

<https://www.johas.go.jp/sangyuhoken/tabid/1429/Default.aspx>

・職場環境改善計画助成金（建設現場コース）

<https://www.johas.go.jp/sangyuhoken/tabid/1399/Default.aspx>

・心の健康づくり計画助成金

<https://www.johas.go.jp/sangyuhoken/tabid/1402/Default.aspx>

- ・小規模事業場産業医活動助成金（産業医コース）
<https://www.johas.go.jp/sangyouhoken/tabid/1404/Default.aspx>
- ・小規模事業場産業医活動助成金（保健師コース）
<https://www.johas.go.jp/sangyouhoken/tabid/1407/Default.aspx>
- ・小規模事業場産業医活動助成金（直接健康相談環境整備コース）
<https://www.johas.go.jp/sangyouhoken/tabid/1410/Default.aspx>

★「受動喫煙防止対策助成金」のご案内（厚生労働省）

<https://www.yamanashis.johas.go.jp/4196>

【3】アラカルト

★高年齢労働者の安全・健康確保対策について

少子高齢化社会において、高齢者は貴重な労働力となりうる人材です。

高齢者の雇用は、日本の産業にとって重要度の高い問題であり、「働き方改革」の中でも非常に重要視されています。

今回、高年齢労働者の安全と健康確保対策について下記により研修会を開催します。

一般研修：「活力ある高齢期を迎えるために」～70歳まで元気に働くには～

<https://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/4209>

★労災疾病等医学研究普及サイトのご紹介（労働者健康安全機構）

労災疾病等医学研究普及サイト URL）

<http://www.research.johas.go.jp/index.html>

○「就労支援と性差（平成26年度～29年度）」

<https://www.research.johas.go.jp/shurou/index.html>

○「振動障害」

振動障害と糖尿病における振動覚閾値、電流知覚閾値

https://www.research.johas.go.jp/22_sindou/thema05.html

★令和元年度『見える』安全活動コンクール（厚生労働省）

～「見える」安全活動の創意工夫事例を募集（8月1日～9月30日）～

厚生労働省では、労働災害防止に向けた事業場・企業の取組み事例を募集・公開し、国民からの投票等により優良事例を選ぶ令和元年度『見える』安全活動コンクールを実施します。

このコンクールは、安全活動に熱心に取り組んでいる事業場等が国民や取引先に注目される運動「あんぜんプロジェクト」の一環として実施するものです。

本年度は、高年齢労働者が安全で安心して働くことのできる職場環境の整備に関する先進的な取組み（「高年齢労働者の特性等に配慮した労働災害防止の『見える化』」）を新たに募集の対象に追加しています。この取組みに応募した事業場等については、厚生労働省で例年実施している「安全衛生に係る優良事業場、団体又は功労者に対する厚生労働大臣表彰」の表彰候補として検討することとされています。

○実施スケジュール（予定）

募集期間：令和元年8月1日（木）～令和元年9月30日（月）

投票期間：令和元年11月1日（金）～令和元年12月31日（木）

結果発表：令和2年2月下旬

詳細は、こちら（厚生労働省報道発表ページ）

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_00976.html

○「『見える』安全活動コンクール」特設ページ

<http://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzenproject/concour/oubo.html>

○あんぜんプロジェクト周知用リーフレット

http://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzenproject/leaflet_2017.pdf

★研修会のご案内

女性労働協会では、厚生労働省から委託を受け、母性健康管理推進支援事業を行っています。今年度は産業医や産業保健スタッフの方を対象とした「母性健康管理研修会」を全国で開催します。

○「母性健康管理研修会」東京会場

日時：令和元年10月23日（水）

場所：人事労務会館 3階 大会議室（東京都品川区大崎2-4-3）

内容：職場における母性健康管理について、妊産婦の女性労働者への留意点や法制度等について解説、事例検討によるグループワークなど

東京会場ほか北海道、宮城、神奈川、愛知、大阪、広島、福岡で開催します。

詳細、申込は以下URLからご覧ください。

<https://www.bosei-navi.mhlw.go.jp/>

お問合せ：03-3456-4410

【4】産業保健相談員の窓

【連載シリーズ 第8回目】

このコーナーでは、作業環境測定士、労働衛生コンサルタント及び有害物関連の技能講習講師として、これまでいただいた様々なご質問の中から、労働衛生工学に関するもので

皆様の参考になるのではと思われる事柄をQ & A形式で掲載していきたいと考えております。

☆＜ケース8＞ いつも心に安全を！

～～～酸欠作業場所に準ずる場所～～～

Q：クリーンルーム内で、半導体ウエハーの製造をしています。窒素を外部から屋内のチャンバーに入れて使用しています。酸欠則で定義される酸欠作業場所には該当しませんが、酸欠作業主任者の選任は必要ですか。

A：チャンバー内に酸素を含む空気が満たされるのを防ぎたい時、不活性ガスである窒素ガスを送給して酸素を追い出します。その際、窒素ガスは屋外に設けたタンクから配管で屋内の必要な場所まで送気して、チャンバー内に充填して使用するのが一般的です。

閉鎖系のシステムであれば問題ないのですが、チャンバーの扉を開閉してウエハーを出し入れするというのであれば、その際窒素ガスが室内に漏れ出てきます。

クリーンルームということで、チャンバーを据え付けてある室は、密閉式のプッシュプル換気装置の下降流内にあります。そのため、窒素ガスが漏れいしても床下から排気されるしくみです。ただし、何らかの不都合が生じて正常に機能しなかった場合、室内が酸欠状態になる可能性はあります。

ご質問内にもあるように、酸欠則において酸素欠乏危険場所に該当するとして列挙されてはいたませんが、通達においてそれに準じる場所とされました。それに伴い、酸欠作業主任者の選任が推奨されています。

☆施設・設備の充実や事業者・作業員双方の安全意識の高まりなどから、作業環境は着実に改善の方向に進んでいます。目に見える危険物や有害物質などの扱いについての共通認識も深まっています。さらに一段階進めて、取扱物質への理解やすでになされている対応の質の向上などを目指していこうとする事業者の熱意が感じられた問でした。

【産業保健相談員（労働衛生工学）】

山梨厚生病院 予防医学センター

調査役 望月 明彦

【5】産業保健専門職（保健師）よもやま話

山梨県内では初めてとなる、医療機関内での「治療と仕事の両立支援出張相談窓口」を市立甲府病院総合相談センター内でスタートしました。毎月第3火曜日の午後1時から4時まで、山梨産保センターの両立支援促進員が相談をお受けします。相談対応する両立支援促進員は、両立支援に関する研修を修了した経験豊富な社会保険労務士や看護職です。

相談は予約制で無料です。がん、難病、脳卒中、心疾患、糖尿病、不妊などにより、仕事の継続に不安を持つ方やそのご家族、市立甲府病院以外の医療機関で治療や管理をされている方もご利用いただけます。

<https://www.yamanashis.johas.go.jp/4190>

働き続けたい気持ちはあるものの、「働き続けたいと職場に言いにくい」「仕事のために治療が十分受けられなかったらどうしよう」「病気の前と同じように働く自信がない」と悩まれている方、現在治療の為に休みをしていて職場復帰に不安をお持ちの方など、ぜひご利用いただきたいと思います。

がんの治療と仕事の両立には、内視鏡手術による全身負担が少ない治療なのか、一定の期間を要し負荷が大きい治療なのかといった治療方法やそのスケジュール、体力の低下や痛み・消化器症状など病気や治療に伴う副作用などの症状、家族の就労状況や家計状況など経済的な事情、そして勤務する会社に産業医や看護職がいるのか、病気療養のための休暇制度など支援体制が整備されているのかなど、様々な条件が影響します。診断を受けたからといって、急いで退職を決めずに、これらの情報をまず確認していただくことが大切だと思います。

しかし、がんなどの診断を受けた時に、冷静にこのようなことを考えられる方がどれくらいいらっしゃるのでしょうか？病気の診断を受けることは、強いストレスであり、このストレスから自分を守ろうと、心が反応します。病気に立ち向かおうとするまでには時間が必要です。診断を受けた直後には、「なんで自分が？」「死んでしまうの？」「とにかく治療に専念したい」「会社や同僚に迷惑をかける」「病気のことが会社に知られたくない」と不安定な気持ちの中で、仕事についての選択肢が「退職」しかなくなってしまう方もいるでしょう。

不安定な時期に自ら退職を決断しても、治療が始まって自分で治療の見通しが立ってくるとき、「この治療なら、働き続けられたかも」「治療にはお金がかかるから仕事を続けていればよかった」と後悔する方も少なくありません。以前も「よもやま話」でお願いしましたが、患者さんの近くにいる医療関係者の皆さんにはぜひ、仕事を持つ患者さんに「今すぐ退職を決めないで」とストップをかけていただきたいと思います。そして、相談窓口の情報提供をしてください。

「すぐに退職を決めないで、治療の見通しや会社の制度などの情報を整理してから考えましょう」「働く際の配慮に必要な健康情報を医療機関と職場が適切にやり取りできるようなツールを使いましょう」「会社の支援制度を確認しましょう」「治療やそれによる体

調変化に考慮した働き方についてプランを立てましょう」と、ご本人の希望により、ご本人と職場の双方を支援いたします。

加えて事業所の皆さん、仕事を辞めようとする時には、必ず事業主や人事労務担当者に、労働者からその意思が伝えられます。もちろん、病気のことを自分からは話さない方もいるかもしれませんが、がんに罹る方の多くは、それまで会社への貢献度の高い40歳代・50歳代以降のベテラン社員であることが予想されます。相談を受けた時に、「どう対応したらよいかわからないからやめてもらうしかないか…」とあきらめず、「今決めないで、会社から産保センターに相談してみますよ」と貴重な労働力をつなぎとめるアクションを起こしてください。支援についての説明、事業所を訪問してのご相談もお受けします。

高齢者や女性の労働者の割合が増えれば、がんの好発年齢である労働者、婦人科のがんに罹患する労働者の数は増えます。今話題の「〇〇興業」ではありませんが、「社員ファースト」により、安心して気持ちよく働ける職場づくりが、将来の安定した労働力の確保につながるのではないのでしょうか。

「家庭と仕事」「育児と仕事」のように、皆さんにとって「治療と仕事の両立」が聞きなれた言葉なるよう普及啓発に努めたいと思っています。

【産業保健専門職】

保健師 小川 理恵

【6】図書・研修用機器の貸出

当センターでは、産業保健をはじめとした図書・研修用機器等について無料で貸出を行っています。

初めてご利用になる方は利用者登録が必要になりますので、運転免許証、名刺等身分の確認できるものをご持参の上、当センターで手続きをお願いします。

図書・研修用機器の貸出については下記のアドレスからアクセスしてください。

<https://www.yamanashis.johas.go.jp/rent/1200>

【7】新着図書のご案内

今月の新着図書はありません

貸出検索・貸出状況はこちらから

<https://www.yamanashis.johas.go.jp/rent/1867>

【8】ご相談・ご質問コーナー

当センターでは、産業医や事業所の労務管理者等の方が産業保健活動を実践する上での様々な問題に関するご相談・ご質問を窓口（予約面談）・電話・Eメール等で受付・対応しています。各専門分野の産業保健相談員を中心に、解決方法等を助言させていただきます。ご利用は無料となっていますので、どうぞお気軽にご利用ください。

相談員と相談日はこちら

<https://www.yamanashis.johas.go.jp/consultation/1171>

◇+◇

☆☆寄せられた質問から☆☆

今月はお休みです。

【9】編集後記

今年は7月に入ってから毎日すっきりしない天気と蒸し暑い日が続いていましたが、7月下旬になりやっと関東甲信越も梅雨が明けました。平年より8日遅れとのことですが、昨年の梅雨明けが6月下旬と早かったこともあってか、今年の7月は雨続きで夏らしさに欠けている気がしていました。が、いよいよ夏本番！気象庁の週間天気予報をみると、例年どおり、梅雨が明けた今後は急激に暑くなるようです。職場の熱中症予防対策を万全にしましょう。

さて、8月7日は市川三郷町の「神明の花火」大会が行われます。県内最大級の花火大会とあって、毎年大変楽しみにしています。夜空を彩る2万発の大輪の花、花火の色やデザイン、打ち上げのタイミング等、花火職人さんの技術に感動するとともに、平和のありがたみをしみじみと感じます。今年もとても楽しみです。

=====

メールマガジンに関するご意見・ご要望のある方、配信の解除をご希望の方は、ホームページ「お問い合わせフォーム」をご利用ください。

<https://www.yamanashis.johas.go.jp/inquiry>

【発行】 独立行政法人 労働者健康安全機構

山梨産業保健総合支援センター

【住所】 〒400-0047 山梨県甲府市徳行5-13-5 山梨県医師会館2階

【TEL】 055(220)7020 【FAX】 055(220)7021

【E-mail】 info@yamanashis.johas.go.jp

【U R L】 <https://www.yamanashi.johas.go.jp>
